

先生を失ったわたしは、慟哭の海に放り出された思いがいたします。半世紀にわたってご厚情をいただいたこのご恩をどのようにお返ししたらよいのでしょうか。長い間ありがとうございました。

先生、どうか安らかにお休みください。先生、さようなら

一九九二年一月九日

教え子のひとりとして

藤井貞雄



平成4年1月9日 新宿浅野屋にて『丸山先生を偲ぶ会』  
田中祐司、篠田正義、進藤禎二、藤井貞雄、皆川祐一

ったのです。

先生は日本最初の外航船船長をつとめ、百歳まで長寿の父上の二男二女のご長男として大正五年九月誕生、昭和十五年東京商科大学卒業、大阪商船入社、昭和十六年東京商科大学研究科入学、昭和十八年小樽高商教授、昭和二十二年公正取引委員会企画調整課長、米国留学、独占禁止法起草、昭和三十五年旭海運常務取締役、昭和三十八年アジア石油常務取締役、昭和四十一年共同石油常務/専務、昭和五十三年共石リース社長、共栄建築会長、昭和五十八年日本建設常勤顧問の要職を歴任されておられる。

また、学生時代には昭和十一年東京商大予科三年ボートの対校選手として全国優勝、昭和五十一年端艇部OB会四神会理事長副会長、『一橋ボート部の歩み』を編集、如水会常務理事、監事、『一橋学園百年史』編集委員、昭和五十四年から四年間、如水会館建設本部長として十四階七五四六坪の新如水会館を一橋に建設、新館三階マーキュリーガーデンにシ

## 七十五年の人生をローアウトされた、 真のボートマン

### 恩師 丸山泰男先生を偲ぶ

皆川 祐一  
(昭19年卒)

昨年の午後、先生から電話で、「句苑緑丘錫杖と緑丘会報70号ありがとう。家内と紐育の娘やロンドンの孫とスペインを旅行して、ビデオを沢山撮ってききました。編集できましたらみにきて下さい。」と懇切なご案内をいただいた。それからしばらくして級友のゼミ仲間田中祐司君から、日曜日教会へいったら、「丸山さんのご主人がご病氣の話を耳にしたが、どんな様子なのか心配です。」との連絡があった。早速奥様に電話で尋ねると、十月中旬、三鷹日赤病院に入院、集中治療室で治療中で面会謝絶の状態とうかがった。あの健康を誇っておられた先生がまさかと耳を疑った。私は家内と一日も早くご快癒を祈った。その後、奥様から十二月二十一日には集中治療室から個室療養になり、毎日リハビリに努

めておられる旨うかがって、ホッと安堵の胸をなでおろしたのでした。そのころ私自身も友人の祝いごとの手伝いや、次男の入院、加えて風邪気味でもあったので、ご自宅までお見舞の花束と、緑丘80周年記念募金委員をしていた私は一橋大の募金方法についてご教示いただいていたので、募金状況の様子を手に紙に認め、奥様にお願ひして一日も早くご快癒を祈りながら井の頭公園のお宅を辞した。そして札幌の藤井貞雄君にもその旨連絡した。その週末厳しい寒さの日があり先生の病態を案じていた矢先、二十八日土曜日の早朝奥様からの訃報を聞き、暗然とした気持ちが全身をつつみ悲しみより先に無力感が拡がっていった。一九九二年まであと三日を残し先生は四分の三世紀の人生に終止符を打ってしま

ヤンボローニア『マーキュリー青銅像』を寄付されている。

私が三井船舶在職中、昭和三十一年から五年間に亘り、三井船舶が欧州航路同盟加入に関し国際紛争を起こしたことがあった。その時先生には公正取引委員の立場で三井船舶の同盟加入を応援して下さったことを覚えている。また昭和五十六年から二年間、三井ライン興油常務取締役福岡支店長をしていた頃、共同石油の専務をされていた先生に石油元売対策、販売方式について懇切にいねいなご教示を賜った。

先生が還暦を迎えられたとき、一橋の如水会館で祝賀会が催され、私もゼミナールや石油業界にいた仲間も招かれ大変な盛会となった。その司会進行役を私にと云われた。私ごときが僭越にすぎると申し上げると、君は私の小樽高商時代の一番弟子だから是非君にやってほしいと云われ、大変に面目をほどこしたことを覚えている。昭和六十三年新宿文化センターで開催のシベリア抑留画家彫刻家

による展覧会に引続き、抑留画集『きらめく北斗星の下に』の発刊に三年ほど係わったことがあった。その出版記念会にお招きしたところ喜んでご出席をいただき『君、いいことをやったね。』とお褒めの言葉を頂戴した。素人の私達には画集の出版販売など大変苦勞が多く難儀をしたが、先生のこの一言で苦勞もふきとんでしまった。

最近では公正取引委員会時代のお仲間と元商船三井の平井洋城先生を師匠に俳句をお始めになったとうかがった。平井先生にご自分句が好評をいただいたと喜んでおられた。平井先生にその話をする時、丸山さんは仲々秀句を作られていたと云っておられた。

先生はつねづね、人生には三Cポイントがある。すなわち、チャンス、チョイス、チャレンジであり、私はつねに課題に精一杯とりくんで来たといえに論された。

これこそ、オアズマンシップであり、先生こそ真のボートマンであると思う。



# 丸山泰男先生を悼む

平成三年十二月二十八日ご逝去、享年七十五歳、告別式は一月九日新宿の太宗寺にてそぼふる雨の中しめやかにとり行われ、如水会、公正取引委員会、共同石油、日本建設、小樽高商丸山ゼミの方々が多数参列、故人の二人徳が偲ばれました。

## 弔辞

藤井 貞雄  
(昭19年卒)

私達の愛惜してやまない丸山泰男先生のみ霊に謹んでお別れを感謝の言葉を申しあげます。

気鋭の経済学者として先生が小樽にお見えになったのはたしか一九四二年(昭17)の夏頃であったと思います。当時日本は戦争の泥沼にはまり込み、厳しい言論統制、思想弾圧、軍事教練の強制で学生たちの青春は暗黒の中に押込められていました。そうした中で学生たちの目を

ひいたのは、義務づけられていたゲートルの着用を拒否し続けた先生の勇氣ある行動でした。私達は先生のリベラルで、しかも大勢に迎合しない姿勢に拍手喝采し、どんなにか胸のすく思いをしたことでしょう。丸山ゼミはたちまち他の学生たちの羨望のマトになりました。あるときは新婚間もない先生のお宅に押しかけ、あるときはまちの喫茶店で含蓄のある先生のレクチュアに耳を傾けま



平成4年1月9日新宿太宗寺に於て丸山康男先生告別式  
喪主千代子夫人(右)、ご長男泰道氏

した。物資が極端に不足していた当時、わたしたち学生のために先生ご一家はどんなに辛い思いをしたことでしょう。そしてその年のクリスマス、先生のお宅で盛り上がったわたしたちは近くの教会に深夜のミサに出かけました。乳飲児の泰道さんを抱いた先生、寄り添う奥様、すずやかな鐘の音、この一瞬のしあわせは生涯忘れない思い出となりました。迫りくる戦火の前に、わたしたちはこの美し



平成元年9月新築の丸山先生宅に伺って  
森秀和、進藤禎二、田中祐司、皆川祐一  
丸山先生御夫妻 撮影 篠田正義

い家族を悲嘆の底に落とし入れてはならないと固く心に誓ったものでした。翌一九四三年(昭18)十二月丸山ゼミの半数は学徒出陣し、先生とはわずか一年余りの絆を惜しんで戦線に向かったのです。しかし、人が人を知るといものは、時間の単位でその深淺が決まるものでないことをわたしたちは知りました。いかに短くとも、絶望的な社会状況にあっても、むしろそうした緊張感の中にこそ師弟愛が根を張るように思います。先生は戦後、経済民主化の旗手として公正取引委員会に移られ、独占禁止法の骨抜きに断固として反対の立場を貫かれました。松本清張の『現代官僚論』の中にも氣骨ある人物として称賛されていることは衆知のとおりです。三転して石油業界に入られた先生は日本の高度成長経済に大きな役割を果たされ、現役引退後は母校一橋大学の如水会館建設委員長。如水会学園史のうち『戦争の時代と一橋』の編纂など骨の折れる、しかも先生をおいてはなし得ない重要な仕事に打ち込ま

れました。

私事で恐縮ですが、わたしが北海道新聞社に在職中、先生に講演をお願いしたことが幾度かありました。その都度先生は周到な下調べをし、東京からわざわざ足を運んでくださるのです。先生が古稀を迎えられた一九八六年(昭61)の九月、”転換期の日本に生きる”というテーマで講演をお願いしたことがありました。その中で先生は人間の一生には三Cがポイントになる。つまりチャンスがあつて、チョイスして、チャレンジする。わたしはひたすらに自分がやらなければならぬと考えた課題に精いっぱい取り組みできたつもりです。と語りかけ、満場の聴講生に深い感銘を与えたことがあります。先生はまさに走り続けてきたのです。そしていま、ようやくその責務から解放され、ご自分の時間を自由に使えるようになったというのに、忽然とこの世に別れを告げるとは、あまりにもはかない世のならいにわたしは怒りのことばさえ知りません。

第53回通常総会	2
●学長交代挨拶	23
学長就任のご挨拶	山田 家正 ... 23
八年を省みて	藤井 栄一 ... 26
●特別寄稿	28
小樽商科大学の国際交流について	船津 秀樹 ... 28
●ビジネス最前線	32
激変のコンピューター産業	佐野 力 ... 32
●事務局だより	39
●平山幹昌氏「緑丘回想画集」頒布会期間延長について	48
●随想・手記・短歌・俳句	51
小樽高商、緑丘文科学園	神部健之助 ... 51
阿蘇紀行—大分トラピスト修道院に	
級友高島源一郎神父を訪う—	堀池 善弥 ... 52
江戸逸話の魅力	山口 文雄 ... 55
続 すいもんさくらんぼ—渡辺龍聖校長の面影を追って—	越崎 清二 ... 59
ふたたびネフスキー先生のこと	鎌倉 啓三 ... 65
道場七郎、牧野顕吉両氏の追悼集母校に還える	
—付記 緑上卒業と学徒出陣	中島 泰明 ... 69
小樽経済専門学校サッカー部始末記	澤口 景二 ... 75
七 洋	樋口 健三 ... 85
句苑緑丘 [22]	86
●追悼 丸山泰男先生を悼む	88
物故会員	93
緑丘往来	94
学園だより	101
キャンパス・トーク—小樽商大生はいま—	107
支部だより	122
同期会だより	124
緑の紙風船	131
会館利用日誌	135
会員異動通知	139
編集後記	159

表紙画 尾形圭介 (昭和34卒)

山田家正、藤井栄一、船津秀樹、佐野力、神部健之助、堀池善弥、山口文雄、越崎清二、鎌倉啓三、中島泰明、澤口景二、樋口健三



からだにやさしく。  
おまじやろ。

CPP+カラギーナン配合で、  
上手にカルシウム補給

MORE&MOREカルシウムは、カルシウムの吸収をよく考えた新しいタイプの栄養補助食品です。吸収をたすけるCPPと、CPPの分解を防ぐ海藻抽出物カラギーナンを、当社が独自に開発した技術でバランスよく新配合しました。からだにやさしく作用して、日本人に不足しがちなカルシウムを上手に補います。



健康のビタミン「E」、  
リノール酸がたっぷり。

ハイガッツEは、良質の小麦胚芽から生まれた天然の小麦胚芽油です。毎日の食事では十分にとれないリノール酸、ビタミンEなどをたっぷり含み、からだの細胞にかけがえのない栄養素を補給します。とくに小麦胚芽のビタミンEはとても良質。からだにやさしく作用して若々しさを保ちます。



食・新世紀へ—  日本製粉株式会社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5  
TEL03(3350)2311  
取締役会長 香木正雄(昭和16年後期卒業)

# 緑丘



読書の  
老人の姿

社団法人 緑丘会

緑丘 (第七二号)

平成四年八月二十日

緑丘会東京事務所

〒170 東京都豊島区東池袋三一一一サンシャイン60(57階)  
電話 〇三(三九八)一三三四〇

社団法人 緑丘会

GODO  
ゴードーの焼酎

## 北海道の 大地が育みました。



北海道 大雪山



### 本格米焼酎「北彩」

ほくさい

道産米100%と  
大雪山系の良水から生まれた  
フルーティな香り、  
そしてマイルドな口当たり。  
この淡麗な旨さは  
北海道の新しい誇りです。

合同酒精株式会社 旭川工場製造

代表取締役 野口正二郎 (昭和10年卒)

常務取締役 栄坂 章 (昭和23年卒)

常務取締役 石井 彰 (昭和30年卒)